

河田 惠昭 (かわた よしあき) 略歴

京都大学防災研究所巨大災害研究センター
センター長・教授

巨大災害や都市災害、総合減災システムなどを専門に国内外で研究活動を行っている。2002年には、人と防災未来センター長に就任し、防災教育にも力を入れている。



【略歴】

- 1969年 3月 京都大学工学部土木工学科卒業
- 1971年 3月 京都大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻修了
- 1974年 3月 京都大学大学院工学研究科博士課程土木工学専攻修了
- 1974年 4月 京都大学防災研究所助手
- 1976年 11月 同助教授
- 1981年 10月～1982年 10月 米国ワシントン大学客員研究員
- 1992年 8月～11月 フルブライト上級研究員(米国プリンストン大学)
- 1993年 4月 京都大学防災研究所地域防災システム研究センター 教授
- 1996年 5月 京都大学防災研究所巨大災害研究センター センター長
- 2002年 4月 人と防災未来センター センター長(兼務)

【専門分野】

巨大災害、都市災害、総合減災システム、河川・海岸災害、自然災害論

小西 富夫 (こにし とみお) 略歴

名古屋市消防局防災部長

名古屋市消防官として、組織制度及び運営の企画や、情報処理システムの企画開発に携わる。東海豪雨災害時には、消防部消防課長として、災害活動方針の決定など最前線で消防部隊を指揮。現在は防災部長として、名古屋市の防災、危機管理を担当。



【略歴】

- 1986年 4月 総務部総務課企画係長
- 1992年 4月 防災部防災室主幹
- 1995年 4月 西消防署副署長
- 1997年 4月 消防局企画調整主幹
- 1998年 4月 消防部消防課長
- 2001年 4月 守山消防署長
- 2004年 4月 防災部長

品川 守 (しながわ まもる) 略歴

石狩川開発建設部長

石狩川をはじめとする北海道の治水事業に携わり、河川・砂防計画の立案及びダム等の施設整備、災害対策等を担当。昭和 56 年 8 月水害や平成 12 年有珠山噴火などの際には、緊急対策や復旧・復興対策に関わる。

昨年 7 月より石狩川開発建設部長として、地域の連携体制の構築や治水計画の策定、防災対策の充実に取り組んでいる。



【略歴】

1976 年 3 月	北海道大学大学院工学研究科(土木工学専攻)修了
1976 年 4 月	北海道開発庁に採用
1995 年 11 月	旭川開発建設部次長
1997 年 4 月	石狩川開発建設部次長
1998 年 6 月	北海道開発局建設部河川管理課長
2000 年 1 月	北海道開発局建設部河川計画課長
2001 年 1 月	国土交通省北海道局水政課長
2003 年 7 月	石狩川開発建設部長

横田 崇 (よこた たかし) 略歴

札幌管区气象台技術部長

これまで、津波予報や地震情報の迅速化・高度化に係る観測システム等の整備、情報内容等の改善、地方公共団体等関係機関の観測データの活用などに担当。

昨年 4 月、札幌管区气象台技術部長に着任し、北海道の自然災害の防止・軽減に取り組んでいるところ。



【略歴】

1982 年 3 月	東京大学大学院理学系研究科博士課程修了(理学博士)
1982 年 4 月	気象庁入庁(気象研究所地震火山研究部)
1984 年 4 月	気象庁観測部地震予知情報課に併任
1991 年 4 月	気象庁地震火山部地震火山業務課調査官
1995 年 4 月	気象庁地震火山部地震津波監視課補佐官
1997 年 4 月	気象庁地震火山部管理課補佐官
2000 年 4 月	気象庁総務部企画課防災企画調整官
2002 年 4 月	気象庁地震火山部管理課地震情報企画官
2003 年 4 月	気象庁札幌管区气象台技術部長

藤林 義廣 (ふじばやし よしひろ) 略歴

札幌市危機管理対策室長

札幌市に奉職以来、主に都市の生活基盤として重要である都市交通施策の推進に携わる。また、建設局土木部長時代には、豪雨時において、初動体制や応急活動の決定など最前線で土木部門を指揮。

現在は、今年度新設された危機管理対策室長と消防局長を兼務して、自然災害に限らず、大規模な都市型災害の防止・軽減に総指揮官としての立場から取り組んでいる。



【略歴】

1969年 3月	日本大学工学部土木工学科 卒業
1969年 4月	札幌市採用（建設局計画部街路計画課）
1980年 4月	企画調整局計画部交通計画課交通計画係長
1987年 10月	建設部土木部街路建設課街路事業係長
1989年 4月	企画調整局企画部都心整備主幹
1994年 4月	都市整備局開発部国際ゾーン推進主幹
1995年 6月	企画調整局総合交通計画部長
2001年 4月	建設局土木部長
2002年 4月	豊平区長
2003年 4月	消防局長
2004年 4月	危機管理対策室長（消防局長兼務）

鶴羽 佳子 (つるは よしこ) 略歴

フリーキャスター・アナウンサー

(有) オフィス鶴羽代表取締役

フリーキャスター・アナウンサーとしてテレビやイベント・シンポジウム等の司会を担当。現年 NHK「おはよう北海道・土曜版」にキャスターとして出演中。

今回のシンポジウムにおいては、札幌市民の立場から参加する。



【略歴】

	千葉大学教育学部小学校教員養成課程国語科専攻
1991年	北海道放送株式会社入社アナウンス部配属 「テレポート6」や「いちばん星」のキャスターなどを担当
1997年 3月	同社退社後フリーとして活動現在レギュラースタッフ 20名を抱え、テレビやイベントの企画・制作を手がける
	プロダクション(有) オフィス鶴羽代表取締役
2000年度	北海道教育庁生涯学習講師バンク登録講師
2003年	北海道生涯学習審議会委員、年間 30 回程度講演や研修の講師を担当

山崎 登 (やまざき のぼる) 略歴

NHK 解説委員

キャスター、報道局社会部災害班デスクなどを経て、2000年に現職に就任。阪神・淡路大震災や東海水害、水俣市の土砂災害などの取材に関わる。



【略歴】

- 1976年 NHK 入局
盛岡局・佐賀局・長野局で勤務
- 1988年 東京の報道局社会部の災害班に所属
伊東沖海底噴火・イラン地震などを取材
- 1991年 「特報首都圏」キャスター
- 1994年 名古屋局で「ウイークエンド中部」キャスターを担当
- 1995年 阪神大震災を取材
- 1998年 報道局社会部で災害班デスク。台湾地震などを取材
- 2000年 NHK 解説委員 (自然災害・防災担当)
有珠山噴火、三宅島噴火、東海水害、鳥取県西部地震 (2000年)
新宿歌舞伎町の雑居ビル火災 (2001年)、韓国地下鉄火災、
水俣市の土砂災害、十勝沖地震 (2003年) などを取材